

科目名	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者
総合演習		湯川 澄
授業テーマ 「総合的学習」の実際		
授業の概要と目標 平成14年度から、「総合的学習の時間」が設けられ実施されています。「児童生徒の豊かな人間性や社会性」を育て、「自ら学び、自ら考える力」を育成することをねらいとし、その実現に向けて、従来の教科指導とは違った新しい発想による指導が求められています。5年目を迎え、その成果が問われています。「総合演習」では、その概要と基本的な理論と手法を学び、実践例を参考にテーマを決め、学校現場での実際の指導を想定したカリキュラムづくりを試みていきます。		
評価方法 授業に対して取り組む態度（調査や発表や共同作業）や出席状況およびレポートにより評価します。		
テキスト	著者	出版社
参考書 地球環境・キーワード事典 介護等体験ノート	著者 地球環境研究会 岡 佐智子 編著	出版社 中央法規 相川書房
授業スケジュール・内容 1. 総合的学習とは 2. 総合的学習のねらい 3. 総合的学習と教育課程（1） 4. 総合的学習と教育課程（2） 5. 総合的学習の時間のカリキュラム 6. カリキュラムづくりの準備（1） 7. 〃 （2） 8. 〃 （3） 9. カリキュラムづくりの準備（1） 10. 〃 （2） 11. 〃 （3） 12. カリキュラムづくり（1） 13. 〃 （2） 14. 〃 （3） 15. 総合演習のまとめ 「総合的学習の時間」が設けられた背景と教育のニーズ 現代の課題に対し、身近な問題よりアプローチ。 教育課程の中での総合的学習の位置づけ。（他教科との関係） 総合的学習の指導計画。（カリキュラムの考え方と実践計画） カリキュラムづくりの手順と進め方。 環境問題の中から課題を見つけ、3分にまとめて発表（個人）。 環境問題の基本的な理解（レクチャー） 家庭のゴミについての調査・分析・考察 障害者問題の中から課題を見つけ、3分にまとめて発表（個人）。 障害者問題の基本的な理解（レクチャー） 介護体験に基づく発表と質疑・意見交換 グループで対象学年を設定し、目標・単元・学習形態等を立案。 グループで年間カリキュラムを作成。 グループの相互発表と講評。 総合的学習の評価および教育における意義について		